南医療生活協同組合

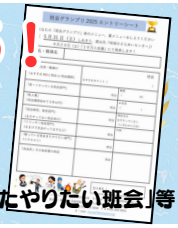
いっぽいっぽ IPPOIPPO

南医療生協バージョンアップ運動ニュース

Vol.8 (2025/6/19)

7/31まで締切延長！班会グランプリ2025！

・あなたの「とっておき」の班会をエントリーください
・217班がエントリー中(6/13時点) ・発表は9/20 10万人会議で



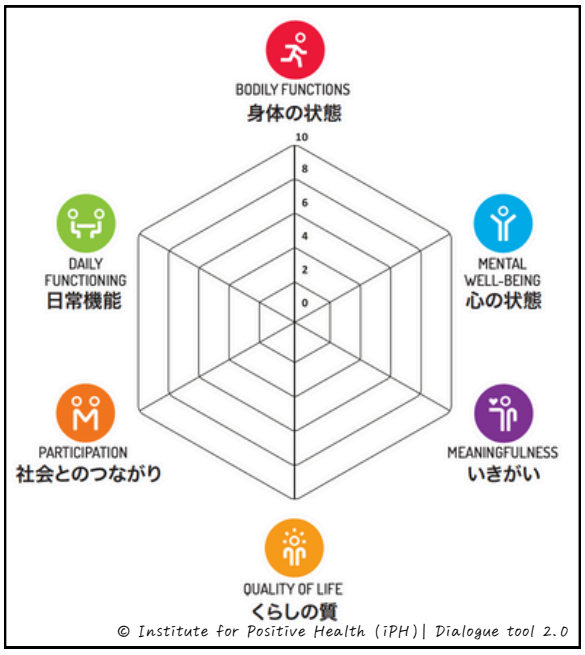
部門もいっぱい:「おすすめ班会」「おすすめ班会講師」「長くやってる班会」「新人賞」「班会発明・発見」「トリッキー班会」「眠ってるけどまたやりたい班会」等

チーム8 私らしさ研究所 報告

健康とは「ありたい私に向かって山を登っていく力」である。「ポジティブヘルス」で健康観をバージョンアップ！

元気

ポジティブヘルスを評価するチャート



みなさんの「良いところ」「がんばりポイント」はどこでしょうか？

5月の10万人会議では、かなめ病院の神田院長よりポジティブヘルスの解説がありました。

ポジティブヘルスとは「健康」を「ありたい私に向かって山を登っていく力」ととらえる考え方だそうです。一言で言うと「元気」でしょうか。

「病気があるから健康じゃない」と考えるのではなく、病気や障がいがあっても、周りの方の支えももらいながら、前向きに元気に歩いて行こうとするエネルギーがあれば、それは「健康」！なんて素敵な考え方でしょう。

ポジティブヘルスのために大切なのは、自分の「良いところ」と「がんばりポイント」を知ることだそうです。左のチャートにある6つの指標を使って、自分のポジティブヘルスを見渡し、自分がどうありたいのか、何が大切なのかを確認します。

対話などを通じて「ありたい私」に向かうエネルギーが湧いてきます。

10万人会議では続いて「地域のポジティブヘルスさん」が登場されました。右の写真は、豊明の「いっぷく」に元気に通われている96歳の佐藤さんです。「朝7時47分、子どもが安全に渡れるように交差点へ見守りに行きます！」「みんなが集まってくるのが楽しいです！」・・太陽のような元気をいただきました。現在、チーム8「私らしさ研究所」では、ポジティブヘルスを地域の文化にするための作戦を練っているようですので、期待してお待ち下さい！

豊明の佐藤さん

【3階会議室のバージョンアップ まもなく！】

南生協病院の開設以来、イベント・会議・研修・班会などに活用されてきた大切な場所「南生協病院フィットネスセンター3階会議室」のバージョンアップ工事がまもなく完了します！

バージョンアップポイント
・遮音性・耐久性アップ
・いつまでもきれいな素材
・マグネット使用可能に！
・スクリーン・ホワイトボード代用も可能

扉に色と文字が入りました（6/19）

南医療生協の設備は、全て組合員さんの財産です。

今回のリニューアル工事も、みなさんの温かいご支援により実現することができています。一人ひとりの増出資が集まって、より良い医療・介護・福祉、そして安心のまちづくりの拠点としてバージョンアップしていくのです。

南医療生協はこれからも、地域の組合員さんとともに歩んでいきます。

ぜひ、未来への投資として、増出資へのご協力をお願いいたします。

thank you